

# 太陽光発電を最適化

## キーハイ「低圧」向けシステム テック

キーハイテック(さいたま市浦和区、原淳一郎社長、048・749・1601)は、太陽光発電の発電量を最適化するサービスなどを提供するソリューション事業を始めた。ソーラーパネルの発電を最適化する最大電力点追従制御(MPPT)や発電の監視などの機能を備えたソリューションシステムを販売する。既設の設備に導入して発電効率を約20%改善できる。

システムを導入する。過去の監視データを分析、調査し、発電所のは現場に行かず、パソコンやスマートフォンなど遠隔で発電状況を監視できる。蓄積したシステムを構築する

改善につなげる。キーハイテックは、中国のジーエヌイー(江蘇省)と日本国内での総代理店契約を結び装置を販売する。高



効率発電システムの導入費は、既存の太陽光発電システムに後付けする場合、工事費を含み120万円(消費税抜き)からとなる。他社製品と同等の機能で低価格の提案を目指す。

発電出力50キロワット未満の低圧発電所をターゲットに拡販。設備工事業者などと協力し、3年以内に発電出力の合計を2万キロワット以上にする。キーハイテックは2013年に設立。太陽光発電のソリューションを手がける再生可能エネルギー事業のほか、仮想通貨の採掘に必要なパソコンを販売するエレクトロニクス事業を手がける。